

過去の事例から学ぶ

BCP=Business Continuity Plan(事業継続計画)
大地震等によって「組織全体の操業度が著しく低下し、復旧まで時間がかかる局面」を
前提に、可能な限り早急に本格復旧ができるよう事前に対策等整理する計画

事業継続計画 (BCP) 導入セミナー

多発する自然災害等の緊急事態に遭った場合、「企業が生き抜くための準備」としてBCPの策定・運用は、大変有効です。

本セミナーでは、新温泉町で考慮すべき自然災害（地震・津波、水災、土砂災害等）を特定したうえで、熊本地震、大阪府北部地震ならびに西日本豪雨における企業の対応事例等から得られた教訓を踏まえて、BCP導入のポイントを提示する内容となっております。

また、希望事業者には個別にBCP策定までのご支援をさせていただきます。

この機会に是非ご参加ください。



特徴

参加費
無料

- ①過去の事例から教訓を提示
→BCP策定の際に押さえるべきポイントがつかめます
- ②新温泉町における自然災害リスクを提示
→BCP策定の必要性を再認識いただけます
- ③自社でリスクを調査する際のコツを提示
→上記②を自身で整理できるようになります
- ④BCP策定の全体像を提示
→「やるべきこと＝ゴール」が認識できます
- ⑤BCPとして整備すべき順番を提示
→「何からやるべきか」が認識できます

日時	令和2年11月5日(木) 13:30~15:30(受付開始13:00)
場所	新温泉町商工会 本所 (新温泉町浜坂2143-10)
定員	20名
お申込み方法	裏面の受講申込書にご記入の上、FAXでお申込み下さい。
申込み期限	令和2年10月30日(金) ※先着順で定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。 ※後日、ご希望される事業者様へ個別にBCP策定支援をさせていただきます。

お問合せ先

新温泉町商工会

TEL:0796-82-1152

新温泉町商工会 行

FAX 0796-82-3732

■オープンセミナー■

事業継続計画導入セミナー

日時：令和2年11月5日（木）

13:30～15:30

（13:00受付開始）

■セミナー会場のご案内

新温泉町商工会 本所

新温泉町浜坂2143-10

＜FAX専用＞
受講申込書

講演内容

I. 過去の事例から学ぶ教訓

過去の大地震時における企業の対応事例等を分析のうえ、BCP整備における「過去の教訓」を整理します。

II. 新温泉町におけるBCP整備の必要性

新温泉町に関連するハザードマップを分析したうえで、BCPとして考慮すべき災害を特定し、想定被害の概略等を紹介します。

III. 習熟度に応じたBCPポイント

「BCPゼロ状態を早急に脱却すること」が、重大な教訓のひとつであることを踏まえ、BCP整備の習熟度に応じて取り組むべきポイントを提示します。

BCP未策定の企業は、短期間で簡単にBCPゼロ状態を脱却できます。

（注）上記プログラムは変更になる可能性があります。予めご了承ください。

講師紹介

MS&ADインターリスク総研株式会社

関西支店

災害・事業RMグループ

マネージャー・

上席コンサルタント

小島 勝治（こじまかつじ）



【略歴】

1986年 関西学院大学経済学部卒業。

1990年 米国サンダーバード国際経営大学院にてMBA修了。

同年、現 三井住友海上火災保険(株)入社。ロンドン駐在、財務企画部、火災新種保険部を経て、2013年、MS&ADインターリスク総研(株)に出向。

【専門領域】

・BCP/BCM全般

【個人情報のお取り扱いについて】 申込書に記載いただきましたお客さまの情報は、今後のBCPセミナー等に関するご案内に使用することがあります。

貴社名		
部署名		
電話番号		
FAX番号		
住所	〒 ー	
お申込情報	お申込①	お申込②
フリガナ		
氏名		
役職		
メールアドレス		